City Life 教育特集

子どもの学び NAVI（ナビ）

冬休みの効果的な過ごし方

いよいよ冬期講習のシーズン到来。冬休みは、思う存分自分のやりたいことに時間を使える貴重な期間です。冬期講習を効果的に活用するため、いまお子さんが抱える課題別にやるべきことと、特に受験生はこの時期に気を付けておくべきことを専門家に伺いました。

この方に伺いました

木村 公紀さん

集団塾講師や個別指導塾講師、塾長を経験し、現在は「教育の"できない"を"できる"に変える」をコンセプトとした、オンライン家庭教師「旅する教育者」を立ち上げその代表を務めている。

まずは現状分析を

〝現状を分析する〟というのは、得意・不得意分野やできていること、いないことをはっきりと把握することです。同学年でも志望校が同じでも一人ひとり課題は異なり、子どもの現状によってやるべきことは異なります。冬休み前にして欲しいことは、まずは「正確な現在地の把握」です。

もっとも確実な手がかりは、受験生であれば志望校の過去問を、非受験生であれば、既習範囲のまとめテスト（塾のものでも市販のものでもOK）を解いてみることです。できていること、いないことがより明確になります。点数に注目しがちですが、ここでは現状把握が目的です。

冬期講習を制する親子の心構え

この時期は気持ちの在り方も重要です。精神面のサポートを。

『焦らず一歩を確実に』

冬期講習は夏期講習に比べて時間がないので、あれもこれも手を付けると、どれも中途半端に終わる可能性があります。〝狭く・深く〟、しかし完璧にこだわりすぎず、1日1つできることが増えればOKの気持ちを持って。

『できるようになったことに目を向けよう』

苦手克服が講習の最優先事項ですが、苦手分野に取り組むのは子どもにとって簡単ではありません。できたことをほめて、前に進みましょう。

『逆境を楽しもう』

まだ志望校までギャップがある子もいると思います。しかし受験で人生は終わりません。現状より高みを目指す経験はきっと役に立ちます。逆境は成功への前奏曲。楽しんでください。

[課題別にやるべきこと]

現状分析をして分かった課題別に、それぞれの対策を紹介します。

	受験生の場合	受験生以外の場合
苦手分野が明確	苦手分野が明確になったらチャンスです。たくさんあっても、1つひとつクリアしていけば確実に合格につながります。一番の禁物は、焦って薄く広く全体を網羅して、分かった気になること。"狭く、深く"、もう二度とこの範囲は復習しない、という気概で取り組みます。	苦手分野の克服が最優先事項です。特に現学年より前の学年に苦手があるなら、早急に解決を。休み中こそ根本治療を行いましょう。
苦手分野が分からない	「どこが苦手なのかはっきりせず、全体的に苦手」というケースです。ここでもキーワードは「狭く、深く」。受験では満点を取らなくても合格できます。全部を完璧にしようとせず、志望校の過去問を分析し、出やすい分野から1つずつ「これは解ける」という分野を増やしていきましょう。	思い切って前学年や前々学年に戻るのも手です。学校のテストで間違いの多かった分野から苦手を見つけ、克服していきましょう。 勉強していく中でこれは苦手というのがでてきたら先に進むことを優先せずに立ち止まって解決します。
苦手分野は特にない	レベルアップする必要がある、もしくは志望校を引き上げる場合です。大事なのはゴールからの逆算。優先順位を決めてやるべき分野を定めたら、難易度の高い問題集に挑戦しましょう。この問題集は受験まで繰り返し使います。もし心が折れそうになったら、今までの問題集を解いてから難易度の高い方に取り組んでみても。	既習範囲の受験レベルの問題を解いてもいいし、予習をしてみても。自分よりひとつ上のレベルにチャレンジすると良いです。

LESSON

木村公紀さんが運営するオンライン家庭教師『旅する教育者』

「教育の"できない"を"できる"に変える」を使命として、オンラインで進学支援や添削指導などを行う。身体が弱い、車椅子で塾に通えない、不登校で相談できる人がいない、このままの成績では無理など、一人ひとり異なる悩みに向き合って、共に解決することを信条としている。

https://tabisurukyouikusya.com/

神戸のJリーグクラブ・ヴィッセル神戸を応援しよう

ヴィッセル通信

Vissel Kobe

協力／ヴィッセル神戸
取材・文／シティライフ編集部

Junya TANAKA
田中 順也選手［FW.21］
Profile
生年月日／1987.7.15　身長・体重／181㎝・75kg
出身地／東京都板橋区

タイトル獲得のためにも、中盤と前線のコンビネーションをもっと高めていきたい

話を聞いてみて感じたことは、「この人は生粋のFWなのだ」ということ。現代サッカーは守備なくしては成り立たなくなっているが、それプラス、攻撃面での、ゴール前での、アイデアあるプレーを渇望しているのだ。

(C) VISSEL KOBE

このフォームから放たれる強烈な左足のシュートはスタジアムからどよめきが起きるほど。

ゴールを量産できるFWでありたい

今季、ヴィッセル神戸に加入した田中順也選手は、ポルトガルの名門・スポルティングリスボンで活躍し、日本代表にも選ばれた経験を持つ実力派。そんな田中選手に神戸で過ごした今シーズンを振り返ってもらった。

「この1年は見据えていた目標（リーグ戦優勝）が達成できなかったり、思うような結果を残せていないのですが序盤は良い滑り出しができたし、ルヴァンカップでは、点も取れていたので（6試合5勝4点）、それをリーグ戦にもつなげて行きたかったですね」と語る。

見る者を魅了する豪快な左足のシュートが武器で、4月26日のルヴァンカップ広島戦で見せた3点目などがまさにその一撃。「まあ、昔から強く蹴ることができていたし、自分の特徴として、どの位置からでも（ゴールを）狙わないといけないと思っているので。でも入る確率が少し落ちてきています。昔なら入っていたところが入らなくなったりとか。気持ちの問題なのか、実力なのか、運なのか…。それらすべてが噛み合った時に、決まるんでしょうけど」。そんなゴラッソ（美しいゴール）もどんどん決めたいけれど、それ以上に普通のゴールをもっと増やさないといけない、と話す。「なんてことのない、普通に抜け出して決めるゴールをね」。

(C) VISSEL KOBE

相手の守備陣とのマッチアップも見どころ。ぜひ長居でもドリブルですり抜けて、華麗なゴールを決めてほしい!

12月23日（土祝）は長居で応援しよう！

7月15日に30歳になった田中選手。渡部博文選手、高橋秀人選手、藤田直之選手、ニウトン選手など、チーム内には同学年が多い。顔ぶれを見れば一目瞭然だが、まさにチームの柱となっている中心選手ばかりだ。「体はまだまだ動くし、経験値も積んで、サッカーがより見えている部分があるので、今すごく、（サッカーを）見るのも、やるのも楽しい。でも自分自身に求めるものが厳しくなった分、なかなか若い頃のように勢いだけでは難しくなって、27歳から29歳くらいまでジレンマを抱えていました。でも30歳になって、ちょっとリフレッシュできたというか。ここからもう1段階、ステップアップしたい。これからの5年、どういうふうに自分をオーガナイズできるのか、を考えています」。

そして12月23日（土祝）、チームは天皇杯準決勝でセレッソ大阪と戦う。これに勝てば、いよいよ元日の決勝の舞台に立てるのだ。編集部も長居に参戦予定！ぜひともにゴール裏をクリムゾンレッドに染めて選手を熱く後押ししよう！

こんなプレーを増やしたい!

「得点を奪うために必要なことは、ゴール前でのひと工夫だと思います」と語る田中選手。一つの理想形として話してくれたのが、リーグ戦第30節のホーム鳥栖戦の前半13分のゴール。左サイドの松下佳貴選手が上げたクロスを田中選手が胸トラップで絶妙に浮かせて、走り込んできたルーカス・ポドルスキ選手がボレーシュートで鮮やかに決めたもの。「こんなふうに攻撃面での連携が取れればゴールは増える。とくに中盤と前線の距離感やコンビネーションの精度を高めたいですね」。

・天皇杯準決勝　@ヤンマースタジアム長居　地下鉄御堂筋線「長居」駅下車徒歩6分

12/23（土祝）（KO13:00）vs セレッソ大阪

■販売開始は12/2（土）10:00～。チケット情報はJFA公式サイト「天皇杯　準決勝～決勝 チケット販売概要ページ」を参照
http://www.jfa.jp/match/emperorscup_2017/ticket.html
ハローダイヤル 03-5777-8600（8:00～22:00、年中無休）

インタビュー終了後に「いや、ホントに勝ってほしいんですよ」と、切実な願いをぶつけると、「なんとしても勝ちたいと思っています」とさらに熱く語ってくれた田中選手。ヤンマースタジアム長居で勝って、必ずや2018年1月1日には埼玉スタジアム2002のピッチに立ってください。応援しています!!

by 編集担当まっつー

From CityLife

CityLife ファミリーモデル募集中

シティライフ紙面にご登場いただけるファミリーを募集しています。

■応募方法■ メールか郵送にて。応募の動機、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、TELを記載し、上半身と全身のお写真をお送りください。（随時受付）※郵送の場合、お送りいただいた書類は返却はいたしませんので予めご了承下さい。

パパの応募待ってます!

〒566-0001 摂津市千里丘1-13-23
シティライフ ファミリーモデル係
メール　info@citylife-new.com
※ご応募いただいた方は読者モデルとして登録いたします。（登録期限は特にありません）
ご依頼する際は編集部から連絡いたします。